



日本風景街道も2007年9月から登録が始まり、令和2年3月末までに全国で143ルート九州で15ルート登録がされています。

シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)という意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいます。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介します。



## 今月の1枚 《 佐伯市 》



### ◆波当津の田植え(大分県佐伯市蒲江)



蒲江波当津地区では3月下旬から大分県内でもいち早く早期米の田植えが行われました。夏場の台風シーズンを避けるため、以前から早期米の栽培が盛んだそうです。収穫は8月の盆前で、珍しさから秋の新米よりも高い価格で売買されるケースも多いそうです。桜と苗と一緒に見ることができるのは珍しいですが、本当に日本的でよい風景です。



## 5月の魅(見)どころ 《 佐伯市 》

### ◆波当津海岸の砂紋(大分県佐伯市波当津)

日豊海岸の春の風物詩 波当津海岸の砂紋です。

潮が引くとききれいな砂紋が現れます。

「日本の白浜青松百選」に選ばれた美しい海岸で、二度とは同じものが現れない自然の芸術です。





## 佐伯土木事務所からのお知らせ

### 県道古江丸市尾線（仮称）1号トンネル 工事安全祈願祭を開催

日豊海岸シーニックバイウェイに指定されている県道古江丸市尾線（佐伯市蒲江大字葛原浦）にて施工中の（仮称）1号トンネル工事安全祈願祭が、受注業者である平和・風戸特定建設工事共同企業体の主催により令和2年2月10日（月）に行われました。

当該箇所は落石・越波等により特殊通行規制区間に指定されており、防災機能が脆弱です。

そのため、災害に強く安心な生活道路、観光ルートの交通機能確保を目的として、大分県が道路改良事業を行っています。



トンネル本体工事は令和3年8月まで予定しており、トンネルを含むバイパス区間（蒲江葛原浦～丸市尾浦）の完成は令和5年3月を目指しています。



◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ（蒲江・北浦大漁海道）のホームページ ◆

URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>

旬の情報を毎月発信中 皆様からの情報提供をお待ちしております。

#### 問い合わせ先



### 日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-8585 大分県佐伯市中村南町1番1号（佐伯市役所内）  
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

（行政側問い合わせ先）

佐伯河川国道事務所 工務課  
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課  
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489